

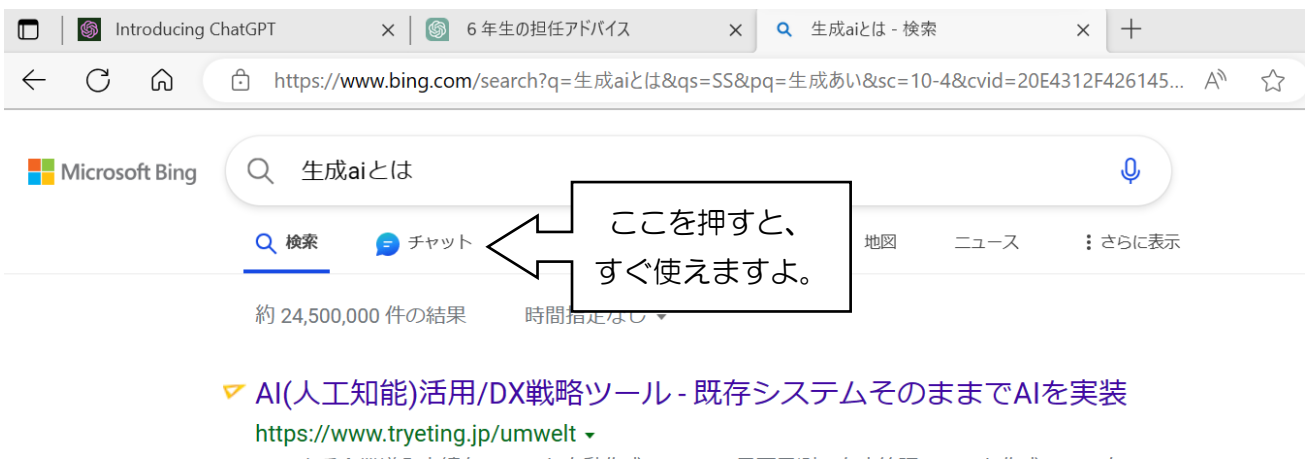
~KENSYU~

谷地南部小学校
ICT 研修だより
2023. 8. 24
No.8 文責 荒木秀

「ChatGPT」とは？③

「ChatGPT」を使えば、使うほど、面白いです。寂しいときには、きっと話し相手にだってなってくれますよ。ちなみに、「ChatGPT」は、アメリカの企業である Open AI 社が開発した、人工知能（AI）を使ったチャットサービスです。他社も参入してきているため、一般的には「生成AI（人工知能）」と呼ぶようです。Microsoft でも Google でも、同じようなサービスを始めています。

《Microsoft Bing》



先日、おしゃべりロボットとこんな会話をしました。

「あなたは6年生の担任です。」

了解しました。6年生の担任として、どのようにお手伝いできるでしょうか？生徒たちの学習や成長に関する質問やアドバイスがあればお聞かせください。

「修学旅行に向けて、一人一人が主体的に活動してほしいと思っています。」

素晴らしい考えですね！生徒たちが主体的に活動することは、彼らの自己成長や責任感の向上につながります。修学旅行の準備を通じて、以下のようなステップを踏むことを提案してみます：

目標の設定: 生徒たちと一緒に修学旅行に向けての目標を共有しましょう。例えば、どのような体験をしたいか、何を学びたいかなどを考えることができます。

チーム分け: 生徒たちを小さなチームに分け、それぞれが自分たちの責任を持つようにしましょう。チームごとに担当するタスクや役割を決めることで、協力や協調の意識が養われます。

裏面に続きます

調査と計画: 各チームは、旅行先やアクティビティについて調査を行い、計画を立てます。予算の見積もりやスケジュールの作成などを通じて、計画力やリーダーシップが育まれます。

進捗の報告: 定期的にチームごとに進捗状況を報告し合う時間を設けることで、皆が互いの進展や困難を共有し、支援し合える環境が作られます。

問題解決: 問題や課題が発生した際に、生徒たち自身で解決策を考え出す機会を与えましょう。指導やアドバイスは必要ですが、自分たちで考えて行動する力が養われます。

反省と改善: 実際の活動を通じて得た経験を振り返り、次回に向けてどのように改善できるかを考える時間を設けましょう。自己評価や他者のフィードバックを受けて、成長の機会とします。

プレゼンテーション: 各チームは自分たちの計画や活動内容をクラス全体にプレゼンテーションする機会を設けることで、自信を持って発表するスキルを養います。

このようなアプローチを通じて、生徒たちは自己主導的に行動し、チームワークやリーダーシップのスキルを発展させることができるでしょう。お手伝いが必要な際には、どのようなサポートが必要か教えていただければ幸いです。

なかなか、やりますねえ。カウンセリングの大家カール・ロジャーズの3原則（「共感的理解」「無条件の肯定的関心」「自己一致」）を巧みに活用して、受け答えをしています。でも、提案された内容については、私すでにやっていますから!! ざんね〜ん。

ということは、裏を返せば、私も誰かの真似をしているということです。前号にも書いたように、全くのオリジナルなんてありえません。本を読んだり、話を聞いたりしながら、知識や技能を蓄え、目の前の子どもたちの実態に合わせて、選んでいるということです。

読書も研修も、学びカフェだって、全ては自分を高めるためにやっていることです。伊藤先生の言葉を借りれば、「薬味」を増やしているのです。